

2013年6月12日

“明治安田生命 ふるさと関西を考えるキャンペーン38年目”
冊子「探検！発見！関西の近代化遺産」を発行

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 松尾 憲治）は、2013年度の「関西を考える会」の冊子として「探検！発見！関西の近代化遺産」（A4判・本文88ページ）を発行します。

明治安田生命の「関西を考える会」（代表 鹿本 浩）は、1976（昭和51）年以來、地域・社会貢献活動の一環として関西の歴史・文化を探る活動を続け、毎年さまざまなテーマ*で冊子を発行してきました。38年目にあたる今回は「近代化遺産」をテーマに編集しています。

本冊子では、明治以降の日本近代化の過程で数多く作られた関西にある216の「近代化遺産」について取り上げています。そのなかで、建物としての建築学的・美術的な価値はもとより、建築の背景や設計者の意図、利用者の思い出など、それに携わった人々の興味深いドラマを絡めて魅力をたっぷり紹介し、さらに保存や利活用問題など今後のあり方にも触れています。

なお、本冊子は、関西2府4県の図書館にも寄贈しており、多くの方々にお読みいただいています。

※近年の冊子テーマについては、**別紙**をご参照ください。

【主な近代化遺産】

滋賀県：旧琵琶湖ホテル、黒壁スクエア、ヴォーリズ記念館など
京都府：同志社大学今出川キャンパス、琵琶湖疏水、南座、梅小路機関車庫など
大阪府：大阪中央公会堂、大阪府立中之島図書館、日本銀行大阪支店、御堂筋、淀屋橋・大江橋、大阪瓦斯ビルディング、大丸心齋橋店、大阪砲兵工廠、通天閣、大阪市立美術館、旧堺灯台など
兵庫県：北野異人館街、布引ダム、神戸ゴルフ倶楽部、沢の鶴資料館、旧甲子園ホテル、旧宝塚音楽学校、生野銀山、余部鉄橋など
奈良県：旧JR奈良駅舎、奈良ホテル、奈良女子大学、大仏鉄道など
和歌山県：南海本線紀ノ川橋梁、友ヶ島の要塞跡と灯台、潮岬灯台など

冊子は無料で配布します。ご希望の方は、明治安田生命大阪総務部までお越しいただくか、送料290円分の切手を同封のうえ、以下までお申し込みください（お1人様1冊限り）。詳しくは当社ホームページ「明治安田生命 関西を考える会」（<http://www.meijiyasuda.co.jp/enjoy/kansai/index.html>）をご覧ください。

〒541-0051 大阪府中央区備後町1-6-15
明治安田生命備後町ビル6F 明治安田生命大阪総務部「関西を考える会」
TEL 06（6208）3750

以上

<ご参考：明治安田生命「関西を考える会」近年の冊子テーマ>

年度	冊子タイトル
1994年	酔えば楽しき ～関西酒文化を探る～
1995年	上方・笑いのシンフォニー
1996年	個性颯爽 ～おしゃれチック関西～
1997年	しなやかに、したたかに ～関西女性考～
1998年	勝っても負けてもお祭りや ～阪神タイガース考～
1999年	伝統とモダン ～関西の町文化考～
2000年	水との物語 ～関西の水文化考～
2001年	関西の祭り百景 ～関西の祭り文化考～
2002年	関西の山風土記 ～山を通して見る関西の歴史と文化～
2003年	関西の池紀行 ～池が映す歴史と文化～
2004年	始まりは関西 ～進取の精神と風土を探る～
2005年	関西と寺社 ～寺社を通じてみる関西～
2006年	記憶のシーン ～今はない関西、残したい関西～
2007年	笑いのディクショナリー ～関西の笑い、日本の笑い～
2008年	関西の道を巡る
2009年	昭和と関西の40年
2010年	関西のまち
2011年	関西の駅
2012年	関西うまいもんばなし
2013年	探検！発見！関西の近代化遺産